

スペイン漆喰 - モルセムダー -

ヨーロッパの豊富な大地から採れる石灰岩を主成分にして造られ、古くからスペインの街々でも使用された西洋漆喰。

3つの特徴

優れた調湿効果

漆喰の特徴の中でも大きなメリットなのが漆喰自体が持つ、湿度を調節する力です。漆喰は「呼吸をする壁」と言われ、室内の湿度が高い状態であれば余分な水分を吸収し、逆に湿度が低くなれば吸収した水分を吐き出して室内の湿度を調整してくれる力を持っています。

耐火性に優れる

漆喰は不燃材料として建築基準法の中でも認められているほど、燃えにくい素材です。燃え広がりづらい特性を持ってますので、防火対策という点でも漆喰は活躍してくれます。

手軽にお手入れできる

長時間経過してもほとんど見た目の変化がなく、塗りたての綺麗な状態をキープしてくれる特徴があります。漆喰は消石灰を主原料にしているため、静電気をため込まない性質を持っているため、ほこりやゴミなどが付着しにくいからです。

万が一汚れてしまった時も、汚れた部分を漆喰を上塗りすれば、綺麗に簡単に修繕できます。

